

## 成長は、動き続けることで生まれる

新年度が始まりました。

私とみさき先生は昨年に引き続き、そして、Sam先生は1年ぶりの参加となりますが、いずれも3年目となります。

これまで関わりのある教員で構成された学年団として、子どもたちの成長を長い目線で見ていくことができる体制です。大切なお子様の、かけがえのない1年間。一人ひとりの成長にしっかり向き合いながら、関わってまいります。

### ■「成長の1年」にするために

この1年を、子どもたちにとって、本当に意味のある「成長の1年」にしたいと考えています。

### ■成長には“流れ”がある

私は、成長には次のような流れがあると考えています。まず、「こうなりたい」という願いを持つこと。次に、人の意見を受け入れる柔軟さを持つこと。そして、「言ってもらえる存在」であること。注意されることや、アドバイスをもらうこと。それは決してマイナスではなく、関わってもらえている証だと思えます。関わられるからこそ気づきが生まれ、その積み重ねが、少しずつ成長につながっていきます。ただだからこそ、「応援される人」であり続けることが大切です。逆に、何も言われなくなったとき、少し立ち止まって考える必要があるのかもしれない。

### ■「ちょっとしんどい」がちょうどいい

人は、慣れた場所にいると安心できますが、大きく変わることはなかなかありません。少し背伸びが必要な場所に踏み出したとき、初めて力がついていきます。「できるか分からないけど、やってみる」その一歩が、確実に子どもを強くします。もちろん、無理をさせるわけではありません。大切にしたいのは、「ちょっと難しい」に挑戦する経験です。そして、結果だけでなく、「挑戦したこと」そのものに価値を見出し、子どもたち一人ひとりの歩みに寄り添いながらサポートしていきます。

### ■今年のテーマ「モメンタム」

今年の学年テーマは

「モメンタム (Momentum)」=勢いです。ここで言う勢いとは、その場のノリではなく、成長に向かうエネルギーが続いていく状態のことです。一度挑戦すると、次の挑戦が少し楽になる。一歩踏み出すと、次の一歩が軽くなる。その積み重ねが、大きな成長につながっていきます。今年はさまざまな機会が増えていきます。それは負担ではなく、成長のチャンスが増えるということです。SOLANの代表学年としての役割も担う中で、一つひとつの機会に向き合ってほしいと願っています。

### ■最後に

挑戦には、不安がつきものです。しかし、一歩踏み出した先にしか、本当の自信は生まれません。私自身も、同じように挑戦していこうと思っています。言われた通りに育つのではなく、関わられた通りに育っていくのだと思います。だからこそ、日々の関わりを大切にしながら、この1年をともに積み重ねていきます。どうぞよろしくお願いたします。

サム先生

Hello everyone! I'm thrilled to be back for another year. We have some good things planned for English and I will share more in next week's newsletter.

美早紀先生

今年度も皆さんと共に歩めることを心から嬉しく思います。一人ひとりの新しい挑戦を全力で支えていく決意です。一年間、どうぞよろしくお願いたします。

### 教科担当

国語：乾健太郎

数学：加藤弘靖・杉谷栄介

理科：大崎貢・青木直人

社会：山下海人

English：サム・オリバー・佐野川喜江

P.E：岡本航貴

情報：榊原史

Art：岩本美早紀

Music：牧島美奈子

技術・家庭：小山沙紀・田高亮二

探究&PBL：山下・岩本・サム